

江戸文化研究会

7月以降の行事予定

	テーマ	日程	会場	申込期限	ページ
第63回	講演会 「江戸のお医者さん」	7月 20日(土)	文京総合 福祉センター 江戸川橋4階 祝賀室	7月12日	2/5
第64回	江戸のひと節 ～柳家小春 コンサート&お稽古～	9月 29日(日)	文京総合 福祉センター 江戸川橋4階 地域活動室	9月20日	3/5
第65回	講演会 「江戸の祝祭～天下祭と大型祭礼～」	10月…別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	5/5
第66回	春風亭笑好 落語独演会	11月…別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	5/5
第67回	……詳細検討中……	12月…別途 お知らせ	別途お知らせ	別途お知らせ	5/5
第68回	国立劇場 初春歌舞伎鑑賞会	2025年1月 11日(土)	新国立劇場 中ホール	別途お知らせ	5/5

※ 参加申込み要領

- ① 監査懇話会メンバーの方は、担当世話を宛てにメールでお申込み下さい。
- ② 監査懇話会メンバー以外の方は、下記情報を明記の上、当会申込窓口宛にメールでお申込み下さい。
(会場の制約等の事情により、ご参加をお断りする場合がありますことを予めご了承ください。)

<申込窓口>

edobunka@outlook.jp

<申込メール記載事項>

- ・ 拝名前（フリガナを付記して下さい）
- ・ 所属団体名・会社名等……退職した方は旧・勤務先名等
- ・ 参加希望日程・及び 行事名
- ・ 懇親会参加の有無
- ・ 緊急連絡用 携帯電話番号
- ・ 電子メールアドレス

一般社団法人 監査懇話会
江戸文化研究会

https://kansakonwakai.com/cultural_activities/edobunka-kai/

第63回 江戸文化研究会

講演会 「江戸のお医者さん」

日 時：2024年7月20日(土) 15:00 開講 (14:30 開場)

場 所：文京総合福祉センター 江戸川橋 4階 視聴覚室

講 師：松本歯科大学名誉教授 笠原 浩氏

(経歴) 1937年 群馬県生まれ

1961年 東京医科歯科大学歯学部卒業

1963-75年 財団法人 代々木病院 歯科口腔外科医長

1975-82年 松本歯科大学小児歯科学講座(講師～助教授)

1982年 松本歯科大学障害者歯科学講座を創設、以後定年まで主任教授

この間、同大学で大学院教授、病院長、衛生学院長、ロンドンクリニック所長、新宿クリニック所長などを併任

1999-2001年 ロンドン大学(University College London)客員教授

2002-2004年 長野県医療審議会会長

2005年-現在 松本歯科大学名誉教授、特任教授

[主な学会活動]

・日本小児歯科学会：前身の小児歯科研究会、その前的小児歯科懇談会当時からメンバーとして活動。学会になってからは評議員、理事、監事を歴任。

・日本歯科麻酔学会：前身の歯科麻酔研究会当時からメンバーとして活動。学会になってからは評議員。現在は功労会員。

・日本障害者歯科学会：前身の日本障害者歯科医療研究会当時から幹事として活動。学会になってからは理事。現在は名誉会員。

[主な著書]

「こどもの歯」(新日本新書)、「歯科無痛法」(医歯薬出版)、「こどもと歯科診療」(書林)、

「在宅歯科診療のノウハウ」(松本歯科大学出版会)、「臨床の目 臨床の手」(デンタルダイアモンド)、「入れ歯の文化史」(文春新書)、「ピンピンコロリ7つの秘訣」(大月書店)、「歯科医学の歴史」(MDU出版会)、「歯科治療読本」(東京医書出版)、「江戸のお医者さん」(幻冬舎)、「外科医が歩いてきた道」(幻冬舎)など

内 容：江戸時代は日本の歴史上初めて医療が大衆化した時代です。戦国時代までは、お殿さまたちはお抱えの医者がいましたが、一般庶民は病気になってもせいぜい民間療法として知られた薬草を煎じて飲むぐらいが精一杯でした。

徳川幕府の力で平和が続き、農業生産が高まり商業も発展して、江戸や大坂といった大都市ではさまざまな町民文化の華が咲くようになっていきます。医学療もそのひとつと言ってよいでしょう。人びとの知識水準も向上しましたから、病気や怪我への対策も怪しげな祈祷やお呪いよりも、専門知識をもった「お医者さん」の手を求める

ようになっていったのです。医療需要が増大した結果、医者や薬屋が商売として成立するようになりました。ところがこの時代、医者として開業するのになんの規制もありません、つまり、だれでも医者になれたのです。中国に留学して身に付けた漢方医学やそれを発展させた皇漢方医学をきちんと学んだ医師、後年では長崎まで出向いたオランダの医師から西洋医学を学んだ医者、そして彼らの弟子たちといったきちんとした



交通アクセス

- ・東京メトロ 有楽町線「江戸川橋」4番出口 徒歩4分
- ・都バス 上69系統（小滝橋車庫前 上野公園（循環））「石切橋」 徒歩3分
- ・都バス 飯64系統（小滝橋車庫前 九段下（循環））「石切橋」 徒歩3分
- ・都バス 上58系統（早稲田↔上野松坂屋前） 「江戸川橋」 徒歩8分
- ・B-ぐる 自白台・小日向ルート 6・21番「文京総合福祉センター」 徒歩0分

※ 駐車場の用意はありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

「お医者さん」なら良いのですが、中には薬屋で漢方薬の勉強を少しだけ、「お医者さん」の玄関番をしていただけ…などといった連中たちが「見よう見まね」で始めたお粗末な医者もけっして少なくはなかったようです。

そうしたお粗末な「ヤブ医者」たちの行状は、しばしば嘶家や川柳子のからかいの的になっています。「医者ネタ」の小嘶や落語、川柳なども含め、面白いエピソードをいくつも紹介いたしますので、大いに笑っていただければ幸いで

懇親会: 講演・見学終了後、有志による懇親会を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: **懇親会参加の有無を含めて、7月12日(金)までにメールにて申し込みください。**

コロナ対策ご参加の方は、下記をご徹底ください。

- 会場内では常時マスクの着用を励行してください。
- 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 菅野 重雄

第64回 江戸文化研究会

柳家小春 コンサート&お稽古 「江戸のひと節」

日 時: 9月29日(日) 14:30~17:00 その後懇親会

14:00 開場 14:30 開演

場 所: 文京総合福祉センター 江戸川橋 4階 地域活動室

演奏&指導:

柳家 小春師匠

(経歴) 1990年 粋曲の柳家紫朝に入門
1966年 柳家小春の名前をいただく
2023年 落語協会 正会員

[ブログ]

・三味線草 [三味線草 \(exblog.jp\)](http://exblog.jp)

内 容: 皆さんお馴染みの“柳家小春師匠”に、江戸端唄のコンサート&お稽古をお願い致しました。「粋」の二時間半をご堪能下さい。

<課題曲>

「木やり崩し」

「梅は咲いたか」

<お稽古の手順>

- ① お稽古希望の方は課題曲を選んで、希望を世話人・羽持さまに事前連絡をする。
- ② 当日世話人指示により、小春師匠の伴奏で課題曲を披露する。
* 希望者の数が多い場合は世話人が調整します。悪しからずご了承ください。
- ③ 小春師匠の講評
- ④ 順番で希望者が世話人の指示で交代披露をする。

* 小春師匠の三味線で端唄が披露できます。カラオケではなく、生三味線です！

懇親会: 講演・見学終了後、有志による懇親会を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: **懇親会参加の有無を含めて、9月20日(金)までにメールにて申し込みください。**

<申込み要領>

下記の申し込み要領 1~3 を申込みメールに明記してください。

1. 「柳家小春 江戸端唄のコンサート&お稽古」に申し込みます。
2. 懇親会も含めて申し込みます。
3. 課題曲〇〇〇のお稽古を申し込みます。



<課題曲>

課題曲(1) 木遣りくずし

(129) 柳家小春 俗曲「木遣りくずし」 - YouTube

格子造りに ご神燈下げて
兄きや家かと 姐に問えば
兄きや2階で木遣りの稽古
音頭取るのは アリヤ 家の人
* エンヤラヤ サノヨーイサ エンヤラヤ
エンヤラヤレコノセー
サノセー アレワサ エンヤラヤー

つねりや紫 食いつきや紅よ
色で仕上げた 私の身体
* くり返し

目出度 目出度の若松様よ
枝も栄えて アリヤ 葉も繁る
* くり返し

課題曲(2) 梅は咲いたか

[柳家小春 端唄「梅は咲いたか」\(youtube.com\)](#)

梅は 咲いたか桜はまだかいな
柳やなよなよ風しだい
山吹や浮氣で 色ばっかりしょんがいな

あさりとれたか蛤やまだかいな
鮑くよくよ片想い
さざえは惜氣で 角ばっかりしょんがいな

柳橋から小船を急がせ
舟はゆらゆら棹しだい
舟から上がって土手八丁 吉原へご案内

コロナ対策:ご参加の方は、下記をご徹底ください。

- 会場内では常時マスクの着用を励行してください。
- 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 羽持 彰

第65回以降の予定

【第65回 江戸文化研究会】

講演会 「江戸の祝祭～天下祭と大型祭礼～」

14:30～17:00 その後懇親会

14:00 開場 14:30 開講

場 所: 別途お知らせ……10月20日(日)、6日(日)を軸に調整中

講 師: 立教大学特任准教授 滝口 正哉氏

(経歴)

1973年:東京都生まれ

1996年:早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修卒業

2005年:立正大学大学院 文学研究科 史学専攻博士後期課程

2019年～:国立民族学博物館 共同研究員

2020年～:立教大学 文学部学校・社会教育講座 特任准教授

(主要著書)

『千社札にみる江戸の社会』(同成社)

『江戸の社会と御免富』(岩田書院)

『江戸の祭礼と寺社文化』(同成社)

編書『赤坂氷川神社の歴史と文化』(都市出版)

内 容: 江戸の祭礼は、將軍の上覧のあった山王祭・神田祭を軸に、赤坂氷川明神・浅草三社権現・富岡八幡宮・赤城明神・青山熊野権現など、山車や附祭(余興としての造り物・練り物・仮装行列など)をともなった大行列を仕立てた巡行を行う祭礼が主流でした。今回は山車・附祭を中心とする江戸型祭礼の実像に迫ってみたいと思います。

懇親会: 講演・見学終了後、有志による懇親会を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、××日までにメールにて世話人・檜原宛に申し込みください。

コロナ対策: 参加の方は、下記をご徹底ください。

● 会場内では常時マスクの着用を励行してください。

● 近距離での会話や大声での発声をお避けください。

世話人: 檜原 章二



【第66回 江戸文化研究会】

春風亭笑好 落語独演会

日 時: 11月(詳細調整中)

場 所: 別途 お知らせ

出 演: 春風亭 笑好師匠

【第67回 江戸文化研究会】

……詳細検討中……

日 時: 12月(詳細調整中)

場 所: 別途 お知らせ

【第68回 江戸文化研究会】

国立劇場 初春歌舞伎鑑賞会

日 時: 2025年1月11日(土)……日程確定

場 所: 新国立劇場 中ホール

……演目・出演者等 未定なるも、40席 仮予約済……